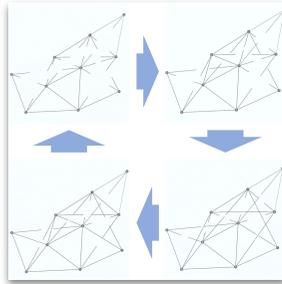
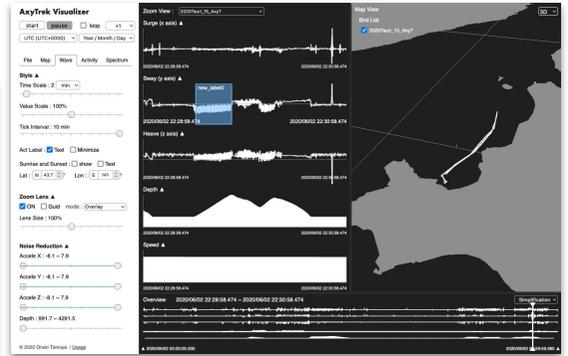


複合グラフの自動レイアウト



アニメーションを用いたネットワーク図の描画手法



海鳥の行動分析作業のサポート



ビジュアライゼーションと インタラクティブシステム研究室

Visualization and Interactive Systems Laboratory

研究室の概要 ABOUT

指導教員
所属

三末和男（システム情報系教授）
博士後期課程 2名
博士前期課程 5名
学群生 6名
研究生 1名
所在 3C316



三末和男 教授

研究領域 FIELDS OF RESEARCH

情報の可視化を中心テーマとし、情報の視覚的または聴覚的表現の設計、視覚的表現の描画手法の開発、可視化技術の応用、人間の視覚特性の調査、などに取り組んでいます。

キーワード KEYWORDS

- 情報可視化
- 視覚的分析
- グラフ自動レイアウト
- 情報可聴化
- 視覚特性
- 知的作業支援
- 情報デザイン
- インタラクションデザイン
- ヒューマンインターフェース
- インタラクティブシステム

活動内容 ACTIVITIES

- ゼミ(週1~2回、各2時間)
- 研究室合宿
- 学会発表
- 春のイベント
- 可視化合同合宿

就職先 PLACES OF EMPLOYMENT

(株)富士通、(株)サイバーエージェント、サイボウズ(株)、ソニー(株)、アクセンチュア(株)、ヤフー(株)、(株)野村総合研究所、(株)ナビタイムジャパン、(株)ディー・エヌ・エー、日本電気(株)ほか

ウェブサイト WEB SITE

<http://www.vislab.cs.tsukuba.ac.jp>



配属を希望される学群生の皆さんへ

募集人数
NUMBER OF
ACCEPTANCE

情報科学類 2名
情報メディア創成学類 3名

卒業研究の
テーマ例
THEME

データや情報の可視化に関連して、情報の視覚的表現の設計、視覚的表現の描画手法の開発、可視化技術の応用などに取り組みます。

- ・ネットワーク図の可読性を向上させるための表現手法に関する研究
- ・ネットワーク図を「コンパクトにレイアウトする」ためのアルゴリズムの開発
- ・ネットワーク図の自動描画問題へのAIやMLの活用
- ・「隣接関係と包含関係の混在」した複合グラフの描画アルゴリズムの開発
- ・知的作業支援を目的とした視覚的ツールの開発
- ・チャートやグラフの個人的な嗜好に関する研究
- ・意思決定支援のための可視化手法の研究
- ・データの可視化と可聴化の併用や融合に関する研究
- ・移動物体（動物など）の時空間多次元データの可視化手法およびツール開発

配属の前に
BEFORE ENTRY

エントリー前に教員との個別面談(15分程度)を必ず行って下さい。

面談を希望する方は、以下の内容をページ下部の連絡先までメールでお送りください。なお、質問・相談などはいつでも受け付けています。

- ・氏名
- ・学類
- ・学籍番号
- ・面談可能な日時(候補を3~4つ)
- ・興味のあるテーマ

研究室
紹介動画
VIDEO



OB・OGによる研究室の紹介動画(2020)
<https://youtu.be/Nt7VXEhoDT8>



三末による視覚的データ分析支援の紹介動画(2022)
<https://youtu.be/xP7DDJsqMnY>

研究室公開
OPEN HOUSE



対面とオンラインで開催する予定です。
日程や詳細はこちらでお知らせします。
<http://www.vislab.cs.tsukuba.ac.jp/japanese/openhouse.php>

連絡先
CONTACT

高階 柊平 (情報メディア創成学類4年)
takakai@vislab.cs.tsukuba.ac.jp

高松 一鷹 (情報メディア創成学類4年)
takamatsu@vislab.cs.tsukuba.ac.jp